

くるま旅

Kuruma Tabi

®

2025
AUTUMN
TAKE FREE

JRVA

JRVA PRESS

おすすめ

RV PARK

RVパークガイド



海も山も満喫する

徳島・高知の旅



VANTECH

Camping-Car



ZIL
SERIES



COMFORT w

バンテックが目指す

快適を求めた結果、危険であってはならない。

その両方を相乗的に発揮する技術こそが

「Comfort with Safety:

性能、品質、デザイン、サポートを通して、VANTECHの



VANTECH北海道

〒004-0031

北海道札幌市厚別区上野幌1条2-4-35

☎ 011-887-9431

☐ 営業時間：10:00～18:00 ☐ 定休日：水曜日・木曜日



VANTECH山形

〒999-3716

山形県東根市大字蟹沢1813-7

☎ 0237-53-8960

☐ 営業時間：10:00～18:00 ☐ 定休日：水曜日・木曜日



VANTECH埼玉

〒359-0015

埼玉県所沢市日比田95-1

☎ 04-2944-5880

☐ 営業時間：10:00～18:00 ☐ 定休日：水曜日・木曜日



VANTECH 株式会社

〒359-0015 埼玉県所沢市日比田 95-1 TEL：04-2936-6528 FAX：04-2936-6578

VANTECH正規販売店



[北海道] ノースマウンテン

☎ 0166-85-7425

[北海道] 上嶋自動車

☎ 0155-36-1136

[北海道] カーショップニシノ

☎ 0138-34-7722

[青森] オートガードロッキー

☎ 0178-21-2341

[新潟] バンテック新潟 上越本店

☎ 025-527-3365

[石川] バンテック新潟 金沢店

☎ 076-261-2688

CORDE SERIES

with SAFETY.

快適で安全とは。

安全を求めた結果、不便であってはならない。

VANTECHブランドを象徴するものです。

快適で安全」をお届けするために、

あるライフスタイルをトータルコーディネートいたします。



VANTECH神奈川

〒252-0234

神奈川県相模原市中央区共和3-6-21

☎ 042-704-9501

☐ 営業時間：10:00～18:00 ☐ 定休日：水曜日・木曜日



VANTECH愛知

〒491-0833

愛知県一宮市平島2-9-30

☎ 0586-75-0041

☐ 営業時間：10:00～18:00 ☐ 定休日：水曜日・木曜日



VANTECH京都

〒612-8469

京都府京都市伏見区中島河原田町62

☎ 075-601-5900

☐ 営業時間：10:00～18:00 ☐ 定休日：水曜日・木曜日



バンテック

検索

www.vantech.jp



[茨 城] RVランド

☎ 0297-27-6767

[静 岡] キャンピングカーガーデン

☎ 055-943-5515

[佐 賀] RVランド九州

☎ 0942-81-3331

[茨 城] フィールドドライブ

☎ 0279-22-4841

[大 阪] CCFオオモリ

☎ 0725-22-5112

[熊 本] ホワイットップ

☎ 096-340-3288

[長 野] L.T.キャンパーズ

☎ 0266-58-2211

[香 川] 岡モータース

☎ 087-865-5588



創業41年の歴史が創る確かな品質と性能を 全国3つのレクビィ直営店でご覧いただけます



station

道の駅 瀬戸しなの 隣接
東海環状道 せと品野IC から約3.3 km

本社展示場 レクビィステーション

〒480-1207 愛知県瀬戸市品野町1-126-1 ☎ 0561-59-7788

✉ sta@recvee.jp ● 火曜・水曜定休(祝日の場合営業) ● 営業時間 10:00~17:00



LINE
お友達登録



ost

東名高速 横浜町田ICから約2.5km

神奈川支店

レクビィオスト ベネヴェント ☎ 046-273-2135

〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間10-1

✉ ost@recvee.jp ● 火曜、第1・3水曜定休 ● 営業時間 11:00~18:00



LINE
お友達登録



est

名神高速 京都南ICから約3.5km

京都支店

レクビィエスト ☎ 075-606-7717

〒612-8207 京都市伏見区横大路三栖山城屋敷町111

✉ est@recvee.jp ● 火曜、第1・2・3水曜定休 ● 営業時間 11:00~18:00



LINE
お友達登録



株式会社 レクビィ

本社工場：愛知県瀬戸市品野町3-3 TEL.0561-41-3613 ✉ info@recvee.jp

日本RV協会会員 JRV



YouTube
recvee
campingcar





発行／一般社団法人 日本RV協会
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-7-19 竹生第二ビル905
TEL:045-270-3855

製作チーム／

○百田 雅人(一般社団法人 日本RV協会 広報部会長)
○関口 麻梨(一般社団法人 日本RV協会 事務局)
○相馬 直恵(一般社団法人 日本RV協会 事務局)
○ライター／渡辺 圭史(Trail Japan)
○写真／高原 義卓(Hi-Field)
○デザイン／堀川 克年(ピーエークルー)



- 06 巻頭
旅企画 海も山も満喫する
徳島・高知の旅
- 16 あげたのキャンピングカー お気に入りポイントはどこですか?
突撃! 隣のキャンピングカー
- 18 田中美奈子さんの キャンピングカー旅日記
- 20 **おすすめ RVパークガイド**
- 22 キャンピングカーをもっと身近に
JRVA特別オートローンのススメ
- 24 キャンピングカー時事コラム *Breaking One's Journey*
- 25 **JRVA NEWS & TOPICS**

／ キャンピングカーに関する アンケートにご協力お願いいたします! ／

アンケートに答えて抽選で110名様に豪華景品が当たります!

A賞



商品券
5,000円分
(5名様)

B賞



商品券
1,000円分
(10名様)

C賞



QUOカード
500円分
(20名様)

D賞



オリジナル
トートバッグ
(25名様)

E賞



オリジナル
マグカップ
(50名様)

アンケート
フォームはこちら



2025年7月26日(土)～2025年10月31日(金)まで

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

一般社団法人 日本RV協会 神奈川県横浜市港北区新横浜2-7-19 竹生第2ビル 905

海も山も満喫する 徳島・高知の旅



◎今回の旅するクルマ◎

Gran Cruise WD

ぐらんくるーず だぶるでー

株式会社 岡モータース

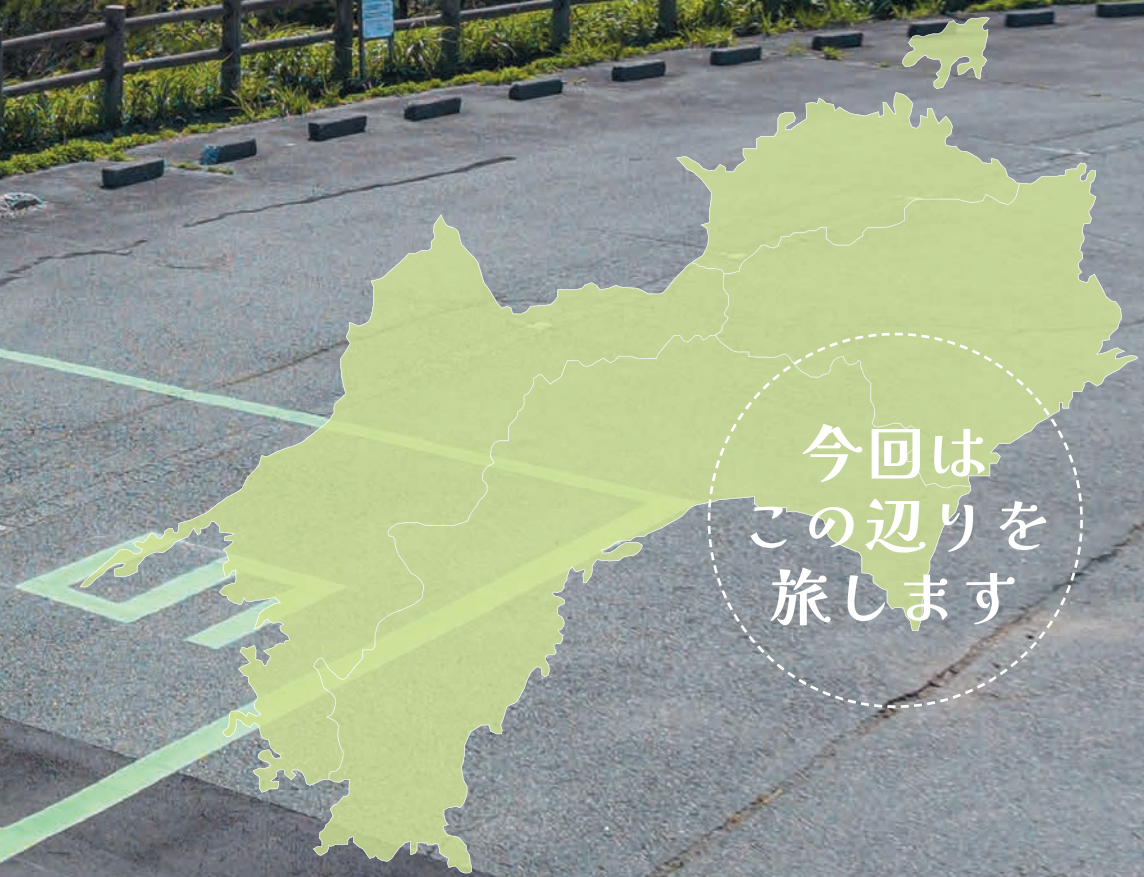
〒761-8058 香川県高松市勅使町630 TEL 087-865-5588



◎今回の旅する人◎

天羽生 令華さん

Reika Amou



今回は
この辺りを
旅します

訪りたい場所があるからこそキャンピングカーで

日本全国、まだまだ訪りたい場所がたくさんある
しかし、旅となると移動手段と宿泊場所が問題に
行きたい場所があるのに、アクセスが悪かったり、宿泊場所が少ないなど
そこで、注目されているのが、自由に行動できるキャンピングカーの存在
キャンピングカーがあれば、自分の本当に行きたい場所を選ぶだけでOK
ストレスフリーな旅を実現できるとともに、予想以上の体験が待っているかもしれない
今回はモデルの令華さんが行きたかった場所、四国の南側へ
キャンピングカー旅のスタートだ！

キャンピングカー旅なのに 始まりはバスに乗って?!

キャンピングカーの旅がスタートしたばかりなのに、なぜか停留所に立つ令華さん。ここは徳島県海陽町の阿波海南文化村。海陽町の歴史や文化を知ることができる博物館をはじめとするさまざまな施設が集まっている。気持ちいい中庭を歩くと、ドライブの疲れも忘れてしまう。館内の掲示物で最も興味を引いたのが、DMVという乗り物。初めてみる可愛い姿を実際に見てみたい!と停留所へ向かう。



阿波海南文化村

あわかいなんぶんかむら



住所 / 〒775-0202 徳島県海部郡海陽町四方原字杉谷73

電話 / 0884-73-3100 (海陽町教育委員会)

営業時間 / 8:30~17:15

休館日 / 毎週月曜日 (月曜日が祝日の場合はその翌日)

<https://www.town.kaiyo.lg.jp/bunkamura>

徳島県海陽町と高知県東洋町の海岸線を結ぶ 世界初のDMVに乗る

DMVはデュアル・モード・ビークルの頭文字をとった言葉。この可愛いバスは、道路も線路も走れるようになっているのだ。しかも、世界で初めて営業運行されたのが、徳島県と高知県を結ぶこの路線。阿波海南文化村のバス停をスタートして、一般の道路を走っていき、途中から線路に入り、レールの上を走っていく。もともとは利用客の減った路線を活用するために開発された乗り物で、海南の海岸線を走っていた阿佐海岸鉄道阿佐東線の線路を利用している。一般的な鉄道車両での運行は2020年まで。以降、このDMVが地域の人の生活を支え、乗り物好きな観光客も呼び寄せている。



DMVが阿波海南駅に着くと、鉄道用の車輪が出てきて、フロントのタイヤは宙に浮き、リア側はバスのタイヤがレールの上に乗り動力を伝える役割を果たす。バスと鉄道をミックスしているのだから、乗り方に戸惑うかもしれないが、降りる時、車掌に運賃を支払うシステム。バスから鉄道への切り替えもスムーズで、アトラクションのような趣さもある。車内から見える景色は、深い山々の緑と煌びやかな海の青が美しい。お遍路の途中で乗車している人との出会いもある。旅好き者同士、旅の話題でお互いの顔にも笑みが溢れる。

阿佐海岸鉄道株式会社

あさかいがんでつどうかぶしがいいしや

電話 / 0884-76-3700 (穴喰駅)

お問い合わせ時間 / 6:00-18:00 <https://asatetu.com>



穴喰駅付近





DMVに乗って着いたのが、海の駅東洋町。海の駅という名称から、海鮮があることに期待する令華さん。停留所に降り立つと、目の前には砂浜、その奥に海が広がっている。道の駅の店内に入ると、地元で水揚げされた魚がたくさん。しかも、店内には魚料理を食べられる食堂もある。詳しく聞いてみると、販売されている魚を食堂で調理してくれるそう。キャンピングカーには冷蔵庫もあるが、その場で調理してくれるのはありがたい。



目の前に広がるビーチは白い砂浜と遠浅の海で、夏になるとたくさんの海水浴客で賑わう。シーズンを外せば、サーフィンも可能で、穏やかな波が心地よいサーフィンタイムを提供してくれる。近くには有名な生見サーフィンビーチもあり、サフトリップの休憩ポイントとしても利用できる。



道の駅 東洋町

みちのえき とうようちよう



住所／〒781-7413 高知県安芸郡東洋町白浜88-1

電話／0887-23-9955

営業時間／9:00～17:00

定休日／年中無休(元旦のみ休業)

<https://michinoeki-toyochi.jp>



海まで徒歩0分 高知県最東端の道の駅 潮風を感じながら少し休憩

海は目の前にあり、抜ける風が気持ちいい。ドライブの休憩場所としては最高のロケーションだ。海鮮、海水浴、サーフィンなどを楽しめる道の駅東洋町にはキャンプ場も併設されていて、海風を感じながらキャンプを楽しむのもポイント。駐車場での車中泊は禁止されているので、キャンピングカーで訪れた時は、休憩だけで利用するか、宿泊したい場合はキャンプ場を利用するのがルール。



ドライブイン夫婦岩

どらいふいん めおといわ

住所／〒781-7220 高知県室戸市佐喜浜町3

電話／0887-27-2005

営業時間／10:00～15:00

定休日／金曜日



日替わり定食 1,000円



昭和レトロな佇まいに誘われて 地物の鮮魚と人情を味わう

国道55号を南に進み、室戸岬の手前があるのがドライブイン夫婦岩。ノスタルジーを感じるドライブインにはのんびりとした空気が漂っていた。地魚をメインに美味しそうなメニューが並び、目移りしてしまう。おすすめは日替わり定食。地元の漁港で、その日に水揚げされた魚を使っているという。そのたたずまいから伝わってくるお刺身の新鮮さを感じながら、ボリュームある内容で幸福感に満たされる。地物を提供しているので、シーズンによってメニューも変わってくる。空気が冷えてくると鯨なども提供されるという。





むろと廃校水族館

むろとはいこうすいぞくかん



住所／〒781-7101 高知県室戸市室戸岬町533-2

電話／0887-22-0815

営業時間／9:00～18:00(4月～9月) 9:00～17:00(10月～3月)

定休日／年中無休

入館料／大人(高校生以上)600円 子供(小・中学生)300円

<https://www.city.muroto.kochi.jp/pages/page0343.php>

廃校になった旧椎名小学校が水族館に 魚の生徒たちと戯れる

ドライブインを出てキャンピングカーで5分の位置にあるのが、今回の旅で行きたかった場所でもある、むろと廃校水族館。もともとは1874年に創設された学校で、この地に移転してきたのが1930年、70年近い歴史を経て2006年に廃校した小学校だった。そして2018年にプールを水槽として使うなどして、水族館をオープンさせたという。学校の面影が強く残っていて、教室に現れる巨大な水槽は圧巻。高さのある水槽を上から見学できる珍しい水族館でもある。令華さんは小さい魚や亀にエサをあげて、テンションも上がる。あっという間に時間が過ぎてしまった。



室戸岬

むろとみさき



住所／〒781-7101 高知県室戸市室戸岬町6939-4

電話／0887-22-5161(室戸市 観光ジオパーク推進課)

<https://www.city.muroto.kochi.jp/pages/page0290.php>



自然がつくる雄大な景色に包まれて 夕暮れの水平線を望む

ここまできたら室戸岬を外すわけにはいかない。隆起した岩肌や古代からの長い歴史で海水に削られた地層を確認できるダイナミックな自然が残っている場所。路線バスの本数も減ってしまい、非常にアクセスしにくい場所であるが、それも本来の姿といえる。香川県出身の空海が修行の地として選んだ場所としても有名で、数々の逸話も残されている。その際も霊場として、あまり人が足を踏みれない場所だったという。だからこそ、ここでしか感じるができない自然が溢れているのだ。



SOUTH AREA



NORTH AREA



NORTH AREA



SOUTH AREA

高知の海岸線に現れた小さなハワイ アロハなRVパークで一泊

徳島から室戸岬を通過、高知へ抜ける国道55号は、美しい海岸線の景色がドライブを盛り上げてくれる。しかし、街から離れているため、海岸線での宿泊場所を探すのが難しい。そう思いながら地図を眺めていると、土佐湾に面した場所にボツンと一軒のRVパークを発見。ドライブの中経地点としてもちょうどいい。早速、RV-Park.jpから予約。どんな場所かとウキウキしながらキャンピングカーを走らせた。ナビでしっかりと位置を確認して、注意してみると、他と雰囲気の違うエリアが出現。そして、エントランスを入ると別世界が広がっていた。宿泊エリアは南エリアと北エリアに分かれていて、今回は南エリアにチェックイン。ハワイのパイナップル畑を抜けて現れる、ハレイワタウンのような景色に包み込まれ、気分は完全にハワイアン。目の前のビーチに海ガメが産卵にやってくることから、ハワイの海ガメ産卵で有名なラニアケアビーチから名付けられたカフェには、フードから空気感まで、そして、オーナーまでも、ゆるいローカル感のあるハワイの心地よさを演出してくれる。



シャワー室も南国風で最高



RVパーク ALOHA Village・BASE CAMP

あーるぶいーばーく あろはういれっべーすきやんぶ

住所／〒781-0322 高知県高知市春野町甲殿1422-27

電話／088-854-8588 (11:00～22:00問合わせ可能)

チェックイン／15:00～20:00 チェックアウト／6:00～10:00

利用料金／南エリア(ビレッジハウス横×1区画)1台(4名様まで) 4,000円～

北エリア(ベースキャンプ全4区画)1台(4名様まで) 3,000円～

公式サイト／<https://www.alohavillage.net>

予約はこちらから



RV-Park.jp



RVパークで海を見ながらハワイな朝食 2日目の旅スタート

2日目の朝はデッキに上がって、海を眺めながらモーニング。朝食に選んだのは、RVパークに隣接しているカフェのアサイーボウル。ひんやりとしたスムージーのような爽やかさが海辺の朝にぴったり。事前に予約しておけば本格的なハワイのアサイーボウルが食べられるので、カフェでも人気メニューとなっている。



最高の環境を提供してくれたRVパークアロハヴィレッジ・ベースキャンプ。オーナーの笑顔に見送られながら、2日目の旅がスタートする。昨日までの疲れはすっかり消えて、気持ちよくドライブができそう。海岸線を離れることなく宿泊できたのも好都合だった。



弓形に広がる美しい白浜と深い緑 人々が集う景勝地で思いをはせる

かつて坂本龍馬が愛したという桂浜へ。当時の偉人たちも同じ景色を見ていたと思うと、令華さんの気分も高まってくる。公園内を歩いて、楽しみにしていた坂本龍馬の銅像の前でパチリ。こちらも100年近い歴史がある銅像で、土佐の人たちの熱い思いを感じる。

桂浜公園
かつらはまこうえん



住所／〒781-0262 高知県高知市浦戸6(管理事務所)

電話／088-841-4140

営業時間／24時間営業

※ 海のテラス内の商業施設は店舗によって営業時間が異なります。



桂浜公園は観光名所としても人気のエリアで、大きな駐車場が併設されている。大型キャンピングカーでも余裕で停められるスペースなので安心。駐車場から桂浜へ抜ける場所にあるのが、2023年にオープンした海のテラス。食事やちょっとした休憩に便利なカフェ、そして、お土産屋さんからインフォメーションセンターまで、いろいろなショップが集まっている。





SUIGEI STORE 長浜蔵

すいげいすたあ ながはまぐら



住所／〒781-0270 高知県高知市長浜566-1

電話／088-821-8003

営業時間／10:00～17:00 定休日／日曜・祝日

<https://suigei.co.jp>



酔鯨酒造

桂浜帰りのキャンピングカーユーザーも多く来店する 高知の人気酒造で自分へのお土産を

桂浜の近くの国道を走っていると、地元の酒蔵を発見。予定を変更して、ちょっと寄り道してみることに。ここは、1872年に創業した酒蔵を継承して、1969年に酔鯨の名前でさまざまなお酒を展開している老舗の酒蔵。本社の直営店で数量限定の日本酒を手に入れることができた。芳醇な香りでありながらキレのある飲み口が酔鯨の特徴だ。

ちょっと足をのばして土佐市まで 酒蔵の工場見学やカフェも堪能

伝統を守りながら新しい酒造りに挑戦するため、2018年に竣工したのが土佐蔵。温度管理システムなど、最新の機器を使い、これまで以上に高い次元での酒造りを実現する。併設されたショップではお酒の試飲や販売に加えて、お酒などを使ったスイーツも提供されている。ノンアルコールのあま酒ソフトクリームなど、気になるメニューがたくさんある。今回は立ち寄ることはできなかったが、次回は蔵の見学も合わせて訪れてみたい、と次の旅の目的地がまた増えてしまった。



SUIGEI STORE 土佐蔵

すいげいすたあ とさぐら

住所／〒781-1113 高知県土佐市甲原2001-1

電話／088-856-8888 営業時間／10:00～17:00 定休日／なし(年末年始を除く)



お昼の前にお腹を空かせるちょっと運動 高知城の石段を登る

日本100名城の1つとして認定されている高知城。江戸時代に建造された天守が現存する現存天守十二城の1つでもある。小さな山の上に築かれていて、天守の周りには公園として整備されている。上り坂も多いのだが、天守を眺めながら令華さんの足取りも軽い。売店で提灯を手に入れてご満悦の様子。

高知城

こうちじょう



住所／〒780-0850 高知県高知市丸ノ内1-2-1 電話／088-824-5701

営業時間／9:00～17:00(天守閣・博物館)

休館日／12月26日～1月1日(天守閣・博物館)

入館料／18歳以上 500円 18歳未満 無料(天守閣・博物館)

<https://kochipark.jp/kochiijo/>





名物が集まった市場で高知を楽しむ 燃え上がる炎が誘う 薫焼きカツオのたたき

土佐藩の家老だったお屋敷があり、この辺りはひろめ屋敷と呼ばれ親しまれていた場所だった。そこへ、1998年10月にこのひろめ市場がオープン。高知県の特産を活かした店舗が並び、市場のテーブルをみんなでシェアしながら利用する。食後の食器はテーブルの上にとめておけば、スタッフが片付けてくれるシステム。全国でも珍しいスタイルで新しい市場の姿として注目されている。市場にあるお店は、飲食店、雑貨、洋服、生肉、鮮魚などさまざま。名店からカジュアルなお店まで、幅広いジャンルの店舗が屋台のように並ぶ。名物でもある薫で炙るカツオのたたきも食べられて、高知のグルメを市場だけで楽しめるのが良い。1ヶ所で楽しめるので、キャンピングカーの移動も少なく便利。



ひろめ市場
ひろめいちば



住所／〒780-0841 高知県高知市帯屋町2-3-1 電話／088-822-5287

営業時間／10:00～23:00(日曜9:00～23:00) 定休日／不定休

<https://hirome.co.jp>



樹齢3000年を超える存在感に圧倒 境内に残る杉として日本最大

次の目的地へ行くため、山間部を目指して高知県内を北上。その途中で立ち寄ったのが大豊町にある八坂神社の杉の大スギ。根元の周囲は約20mもあって、高さは60m近い。神社の境内に残る杉としては日本最大級のサイズ。根元から幹が2つに別れて、ダイナミックに空へと伸びている姿は圧巻。パワースポットとしても有名で、日本神話に出てくる須佐之男命が植えた杉とも言われている。大型のキャンピングカーも停められる駐車場がすぐ近くにあるので、アクセスもしやすい。



美空ひばり遺影碑 歌碑がたたずむ大杉の苑

この大スギは出世杉とも言われている。かつては坂本龍馬も参拝に訪れていたとも。そして、歌手の美空ひばりとの逸話も有名だ。デビューまもない頃、地方巡業の際に大豊町で事故に合い、この地で療養していた美空ひばりが、「日本一の歌手に」と願掛けをした杉でもある。そして、有名になり、再び大豊町を再訪。そんな繋がりもあって、1993年に大杉の苑が作られ、美空ひばりの歌碑などが立てられた。歌碑に近づくと、美空ひばりの曲が流れるようになっている。



杉の大スギ
すぎのおおすぎ



住所／〒789-0311 高知県長岡郡大豊町杉794 八坂神社境内

電話／0887-72-1585

営業時間／8:00～18:00(4月～9月) 8:30～17:00(10月～3月)

定休日／なし 入場料／大人 200円 子供 100円

<https://www.town.otoyo.kochi.jp/life/detail.php?hdnKey=416>

気持ちの良いワインディングロードの先に 絶景のRVパークに到着

旅も終盤に向かい、今度は四国の山々を堪能するドライブコースへと進む。大豊町の大スギから出発して、さらに山の中へ。標高が上がって、山々が連なる美しい景色が目の前に広がるとゴールも近い。目的地はキャンピングカーの宿泊施設であるRVパークゆとりすと。絶景を眺めながら、キャンピングカーで宿泊できるロケーションで、四国の大自然を身近に感じられる場所。標高が750mもあり、運が良ければ雲海が広がる雄大な景色を眺めながら朝を迎えることができるという。



RVパーク ゆとりすと

あーるふいばーく ゆとりすと

住所 / 〒789-0315

高知県長岡郡大豊町中村大王4037-25

電話 / 0887-72-0700

定休日 / 火曜 (火曜日が祝日の場合は翌日)

チェックイン / 13:00~18:00 チェックアウト / 7:00~10:00

利用料金 / 1台 2,500円~

公式サイト / <http://www.yutorisuto.jp>

予約はこちらから



RV-Park.jp

大きな駐車場に広々とした区画が確保されているRVパークゆとりすと。電源やシャワーも設置されているのだが、隣接するゆとりすとパークおおとよを利用できるのもポイントが高い。コテージやログハウスなどもあるので、長旅の気分転換に施設に宿泊してみるのもいいだろう。令華さんは雄大な光景に魅了されたようで、高原を吹き抜ける風を感じながらリラックス。大きな風車も景色の一部に溶け込んでいて、のんびりと回る羽を見ているだけでも癒されてしまう。そろそろ旅も終わり、少し寂しい思いを抱きながらも、リアゲートから山々を眺めながら、充実した四国旅を振り返る令華さんの姿があった。



「RVパークゆとりすと」がある「ゆとりすとパークおおとよ」は、広大な敷地にフラワーガーデンやレストラン、アスレチックなどが集まった複合レジャー施設。フラワーガーデンの階段を登って振り返ると、360度の絶景が広がっている。もし雲海が出ていたら、雲海の中に浮かぶフラワーガーデンを見ることも。ワンちゃんも一緒に来園できるので、芝生エリアでワンちゃんもリラックスできる。

ゆとりすとパークおおとよ

ゆとりすとばーくおおとよ



住所 / 〒789-0315 高知県長岡郡大豊町中村大王4037-25 電話 / 0887-72-0700

定休日 / 火曜 (火曜日が祝日の場合は翌日) 入場料 / 無料

公式サイト / <http://www.yutorisuto.jp>

ポケふたが四国にいっぱい

ご当地のポケモンをあしらったマンホールの蓋『ポケふた』。高知のポケモンはヌオーで県内には7ヶ所ある。ゆとりすとパークおおとよにもその1つが設置されている。その他徳島に3ヶ所、香川に18ヶ所、愛媛に2ヶ所。旅の途中のお楽しみとして探してみてもいいだろうか。





あなたのキャンピングカー お気に入りポイントはどこですか？

隣のキャンピングカー

JCCS2025スペシャル



恒例となったジャパンキャンピングカーショー駐車場でのオーナーインタビュー。

広大な幕張の駐車場を埋めるキャンピングカーの数が年々多くなることに驚きと喜びを感じつつ

これから会場に向かう前の方、会場から1回クルマに戻って休憩中の方に突撃して

十人十色のキャンピングカーライフを伺いました。



Hobby プレステージ

加山さんご夫婦(栃木県)

以前は輸入車のキャブコンを乗り継いでいたが、トレーラーが好きだったこともあり、このホビー・プレステージへの乗り換えを実現させた。なるべく快適に過ごしたいと思っていたという加山さんは、トレーラーに乗るのであれば2軸の大型タイプと決めていた。もちろん、トイレやシャワーは必須で、広さ最優先でクルマを探していた。この広々とした快適な空間は長期旅行などにも最適と大満足。今では月に1回は旅に出ているそうだ。

トレーラーの広々空間で
長期の旅行も快適



ナッツRV クレソンジャーニー

三平さんご夫婦(神奈川県)

長年キャンピングカーを乗り継いでいて、現在のクルマがクレソンジャーニーだという三平さん。釣りが趣味で、遠出の釣り専用クルマとして大活躍している。道具も多いので荷物が載ることを条件に探したという。そして、ベッドを展開することなく寝られる常設ベッドも必須だった。リアのラゲッジスペースにはロッドホルダーを設置して、たくさんの釣り道具が積めるようになっている。大容量のポータブルバッテリーを搭載して電源も余裕に。

趣味の釣り道具を
たっぷり積めて◎





VANTECH Zil 520

高橋さんご夫婦(栃木県)

車中泊歴は30年以上。ワンちゃんがいたので大きな車で一緒に旅行していたという。10年以上キャンピングカーに乗っていたが、高く売れたこともあり、新しいキャンピングカーにリニューアル。ワンちゃんのためにエアコンが必須で、居住性の高さ、装備に惚れてジル520をセレクトした。主に旅行用に使っていて、パワーがあって乗りやすいという。



10年以上乗った
キャンピングカーが
高く売れて
今のクルマに乗り換えました



フジカーズ FOCUSシエスタ

磯飛さんご夫婦(栃木県)

金曜日の夜に出発してRVパークに泊まるのが磯飛さんのいつものパターン。ワンちゃんが3頭もいるので、ペットとの旅行には苦労していた。以前はバンタイプの乗用車で車中泊していたのだが、友人がキャンピングカーを購入したこともあって、キャンピングカーに興味を持ち始めた。キャンピングカーについての情報を得るためにYouTubeを観ていたという。常時フラットにできて、ペットのストレスにならない環境を手に入れることができた。



3匹のワンちゃんも
ストレスなく快適に
週末旅を楽しんでいます



M.Y.S.ミスティック レジストロアウル

小林さんご夫婦(静岡県)

昔から乗りたかったキャンピングカーを定年のタイミングで手に入れた小林さん。自宅のカーポートの大きさが限られていたので、サイズ優先で探していたところ、デザインの良さからレジストロアウルにたどり着いた。汚れや傷に強いラバー塗装をボディに施しているなど、こだわりのカスタマイズも。エアサスを入れて、大容量リチウムイオンバッテリーも搭載。快適な環境を手に入れ、ワンちゃんとの旅行を楽しみにしている。



定年を期に念願の
キャンピングカーを
ゲット
これから愛犬と一緒
にたくさん旅を楽しみます



ADRIA TWIN PLUS 540SP

神田さんファミリー(神奈川県)

夫婦2人で乗るのであれば、走りのいいクルマが欲しい、とキャブコンから輸入車バンコンに乗り換えた神田さん。その昔はバンで車中泊をしていた、クルマでの旅は好きだったという。ワンちゃんと旅行をするために家庭用エアコンを設置して、暑さ対策をしている。現在は月に2〜3回は旅行に出掛けているという。RVパークをよく利用していて、走りのいいキャンピングカーでアクティブな旅を楽しんでいる。



走りの良い輸入バンコンで
月に2〜3回は夫婦と
ワンコと旅を楽しんでいます



日産ビーズフィールドクラフト T7

中村さんファミリー(東京都)

子供が小さい時からキャンピングカーに乗っていたという中村さん。子供たちを連れて旅行に行く時、コストを抑えようと始めたキャンピングカーライフだった。娘さんも当時のことを覚えていて「朝起きたら知らない場所だった」と。しばらくキャンピングカーから離れていたが、夫婦2人旅のためにT7を手に入れた。車幅が抑えられて、室内高がある絶妙なバランスが決め手となった。今では娘さんの子供と一緒に旅に出ることもあるという。



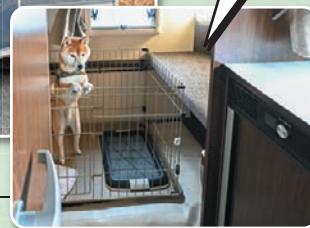
キャンピングカーの旅は
コストが抑えられるので◎
これからは孫を連れて
旅に出ようと思います！



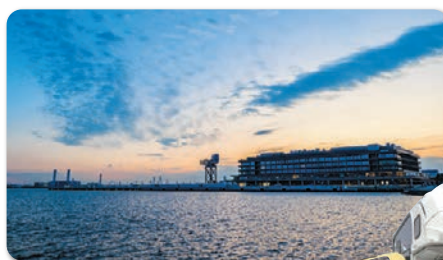
東和モータース販売 ヴォーン

矢野さんファミリー(神奈川県)

バンコンからキャブコンのヴォーンに乗り換えてからまだ1年も経っていないという矢野さん。はじめは風の影響に不安を感じていたけど、慣れれば問題なしとも。旅が好きだったこともあって、いつでも出かけられるキャンピングカーに憧れがあったそう。以前のバンコンも良かったのだが、マルチルームが欲しくなったり、車内で立って歩きたいなど、いろいろと趣向が変わってきて、乗り換えることに。クルマを決めた最終的な決め手は担当の営業さんがいい人だったからという。



車内が広いから
僕の部屋も
しっかりあるワン！



旅するクルマ
クレア 5.3X
(株式会社ナッツ)

日本RV協会認定 キャンピングカー親善大使

田中美奈子さんの

キャンピングカー旅日記

こんにちは！ ナッツRVのクレアでキャンピングカー旅をしている女優の田中美奈子です。過ごしやすい季節がやってきたので、どこかへ行きたくてウズウズしてしまいます😊。今回もいろいろなところへ行きましたよ。都会から大自然まで、どこも印象的な場所ばかり。そんな旅を紹介します。

まず最初に、キャンピングカー仲間の方の提案で実現したのが、横浜ハンマーヘッドでのキャンピングカー宿泊会でした。横浜ハンマーヘッドは横浜の港に突き出た埠頭の1つで、旅客ターミナルやホテル、商業施設などが集まった複合施設です。この施設の先端に駐車場があるんですが、そこを貸し切ってキャンピングカーで宿泊会を開催することになったんです。海に囲まれた場所で風が気持ちよくて、横浜の夜景もきれい！ 最高のロケーションでした。

広い駐車場にキャンピングカーを3台停めて、夜はお友達のキャンピングカーで大宴会。横浜ハンマーヘッドの担当者もダイレクトカーズからクルマをレンタルして、初めてのキャンピングカー体験。ロケーションも素晴らしくて、みんなで楽しませてもらいました。

この横浜ハンマーヘッドでの宿泊会で活躍したのが、最近のお気に入りでもあるSUV電動キックボード「MTM RiSE」です。これは特定小型原動機付自転車というもので、モーターで走ってくれるのですが、16歳以上であれば免許がいらないんです。コンパクトに折りたたんで、しかも、移動も楽にこなせるので、キャンピングカーの荷台に入れておけば、行動範囲も一気に広がります。横浜ハンマーヘッドの駐車場が広がったので、今回も大活躍してくれました。

最近のキャンピングカー旅で印象的だったのは、三重県にあるVISONのRVパークです。広大な敷地の中にホテルから温泉、レストラン、ショッピングモールがあって、動物保護センターまであるんです。あまりにも広くて、1日では全部回りきれません。是非とも、もう一度訪れたい場所になりました。ここではミスティックプランニングの社長やキャンピングカー仲間と一緒にキャンピングカー泊。夜はライトショーもあって、みんなで楽しみました。

VISONは山の頂上にあるので、夜景がきれい😊。夜空を見上げると星が一面に広がっていて、家族みんなで特別な思い出を作ることができました。キャンピングカーのおかげで、こんな大自然を楽しむことができたり、たくさんの体験ができるようになったのは、私たち家族にとってもかけがえのないことかもしれません。キャンピングカー旅ありがとうございます！

まだ体験していないのであれば、ぜひみなさんにもキャンピングカーをおすすめしたいです。キャンピングカーはレジャーばかりではなく、いざという時に避難場所になって、家族を守ってくれるクルマにもなります。最近私のキャンピングカーにも、折りたたみ車載スコップ、折りたたみカラーコーン、安全ベストなどを常備して、いざという時にも対応できるようにしているのです。そんなマルチに活躍するキャンピングカーでこれからも旅に繰り出したいですね。

キャンピングカーでの旅の様も公開中!!



田中美奈子
TANAKA MINAKO OFFICIAL



日本RV協会公認 **日本最大**のキャンピングカーオーナーズクラブ



新規会員募集中

パソコンやスマートフォンから**簡単登録!!**

スマホで
今すぐ入会できます!!



ホームページのご入会ページは
こちらのQRからどうぞ



あなたも始めませんか? もっと楽しいくるま旅

会員だから泊まれる『くるま旅宿泊スポット』や『各種優待&割引』などの特典が満載です



温泉×車中泊



食事×車中泊



会員限定施設

特典

1

旅のスタイルが広がる!! 6つの新しい宿泊スタイルを提案します!!

全国各地の各種『くるま旅施設』をご利用いただけます

特典

2

日本RV協会が主催・後援する

イベント入場無料・割引

特典

5

くるま旅施設やメンテナンスに使える

割引クーポン送付

特典

3

ワクワクな内容の会報誌

『旅楽』年2回 無料送付

特典

6

ますます増える 8社17航路

フェリー特典&料金割引

特典

4

**ジャパンキャンピングカー
ラリーへの参加権利**

特典

7

くるま旅マーケットでの

会員限定グッズの購入

くるま旅クラブ株式会社

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-23-1-860 TEL 050-1743-5440 (平日 10時~12時・13時~15時 年末年始・祝祭日・その他不定休あり) FAX 050-3606-7150

メールでのお問い合わせはこちらまでお願いします ✉ club@kurumatabi.com 詳しくは、くるま旅WEBサイトをご覧ください <https://www.kurumatabi.com>

© くるま旅クラブでは、本サービスをご利用になる会員の皆様のプライバシーを尊重し、提供される会員情報の管理に細心の注意を払っています。

リストアイコン説明



WEB予約
OK



電話予約
OK



メール予約
OK



当日空き予約
OK



トレーラー
OK



サイドオーニング
OK



椅子テーブル
OK



ダンプステーション
完備



ペット同伴
OK



ドッグラン
完備



ごみ処理
OK

RVパーク TIC!ふじさん朝霧高原

人目を気にせずのんびり出来る
全区画プライベートフェンス付きRVパーク

〒418-0102 静岡県富士宮市人穴201-9

問い合わせ先 ☎ info@this-is-camp.jp



RVパーク ふじすその

東名裾野ICより5Km.
富士山も見えるRVパーク

〒410-1118 静岡県裾野市佐野85-1

問い合わせ先 ☎ 055-943-5515



RVパーク 京都北

世界遺産の金閣寺まで徒歩わずか
15分という絶好のロケーションです

周辺には、スーパーやコインランドリー、さらには旅の疲れを癒す船岡温泉も
徒歩圏内にあり、長期滞在にも大変便利です。

〒603-8225 京都府京都市北区紫野南舟岡85

問い合わせ先 ☎ awazu.91@gmail.com



RVパーク 津う

軽サイズから大型車両まで入場可能!
設備充実のRVパークです!

施設内にはコインランドリーを併設し、ダンプステーションも完備。
周辺には商業施設やコンビニ・銭湯も多数あり買い物等も困りません。

〒514-0012 三重県津市末広町31-25

問い合わせ先 ☎ 059-229-8236



RVパークVISION

伊勢神宮、熊野古道を巡る
車中泊旅行に!

併設する温浴施設「本草湯」の他、物販店や飲食店など70店舗。
24時間利用可能なトイレ、ダンプステーションやフリーWi-Fiも完備。

〒519-2170 三重県多気郡多気町ヴィンソン672番1本草1

問い合わせ先 ☎ rvpark@vison.jp



RVパーク 淡路島の郷 前平ベース

淡路島の田舎
前平でのんびり寛ごう

淡路島の中心、洲本市の田舎 星空を見ながらのんびり寛げます。
海水浴場へは車で15分、海水浴やハイキングを楽しんでください。

〒656-0044 兵庫県洲本市前平205-2

問い合わせ先 ☎ info@group-kimura.jp



ALOHA Village BASE CAMP

ハワイをテーマに
アロハ気分を満喫!

手作りの魅力を感じながら海辺で過ごして頂けるような「小さなハワイ村」で
プライベートな時間をゆったりとお過ごし下さい。

〒781-0322 高知県高知市春野町甲殿1422-27

問い合わせ先 ☎ 088-854-8588



RVパーク グランピング リゾート熊本 吉無田

夕景・熊本夜景・星空など絶景が自慢!
益城熊本インターより30分!

ワンちゃんと一緒にバーベキュー、焚き火、オーニング、テントOK!
洗い場、シャワー、トイレ、売店など設備も完備! 【5.5m×7m】

〒861-3323 熊本県上益城郡御船町田代6702-99

問い合わせ先 ☎ 096-300-0081





「キャンピングカーを手に入りたい」そんな夢を抱いている人にとって、大きなハードルとなるのが購入費用。

しかし今、JRVA会員店のオートローン取り扱い店なら、最大180回払いの「JRVA特別オートローン」を活用できるという。

これで、キャンピングカーの購入がぐっと身近なものになるだろう。

ここでは、キャンピングカー購入時のローン利用の実態や、特別オートローンのメリットについて解説する。

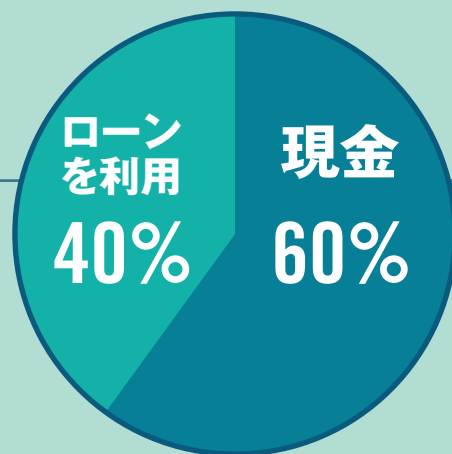
キャンピングカー購入が夢だと思っている人、

また現金での購入を考えていた人も、是非ローン利用を検討してみてほしい。

キャンピングカー購入時の支払い事情

キャンピングカー購入時の支払い方法

日本RV協会（JRVA）が行ったユーザーアンケートによると、キャンピングカーを購入する際、約40%の人がローンを利用しており、残り60%は現金で支払っていることが分かった。大きな買い物であるキャンピングカーにおいても、現金一括払いを選択する人が依然として多い一方で、ローンを活用するユーザーも確実に増えている。



ローンを選ぶ理由は？

ローンを利用したユーザーに、その理由を尋ねると、57%が「ローンの種類が豊富だから」と回答。近年ではいろいろな支払プランや、長期分割払いが選択できるローン商品が増え、ユーザーのニーズに合わせた支払い計画が立てやすくなっている。

また、16.1%が「物価上昇のため」、5.7%が「金利の上昇のため」と回答しており、経済状況の変化もローン選択の後押しをしているのかもしれない。



JRVA特別オートローンとは

最大180回払いが可能

「キャンピングカーをもっと身近に楽しんでほしい」そんな思いから、日本RV協会が推進する「JRVA特別オートローン」では、最大180回払い(15年払い)まで対応可能なローンプランを用意している。これにより、毎月の支払額を抑えることができ、車両の購入費用に加え、キャンピングカーライフを充実させるための資金に余裕を持たせることが可能になる。



利用条件と注意点

「JRVA特別オートローン」は、日本RV協会会員店のうち、オートローン取扱い店で成約したお客様のみ利用可能。購入を検討する際には、事前にJRVA特別オートローンの取り扱いがあるかどうか、店舗への確認が必須。

ローン利用で広がるキャンピングカーライフ

支払負担を抑え、快適な旅へ

長期ローンを活用することで、月々の支払い額を大幅に軽減できる。そこで浮いた分の資金を、旅先の滞在費用、アウトドアギアの購入、旅先での食事やアクティビティなどに活用できるので、キャンピングカーライフがより豊かになる。

選択肢としてのオートローン

一括払いが難しいからローンを選ぶのではなく、自己資金を効率的に配分して、家計全体のバランスを整えながら、無理なくキャンピングカーを所有する選択肢の1つとして、オートローンは多くのユーザーにとって理にかなった方法といえるだろう。

JRVA特別オートローンがもたらすもの

キャンピングカーの購入によって、家族や仲間とのかけがえのない時間をつくることができる。そして「JRVA特別オートローン」を活用することで、その夢をより現実的に、そして手の届きやすいものにすることができる。是非JRVA特別オートローンを活用して、理想のキャンピングカーライフをスタートしよう。



日本RV協会が
推奨する
オートローン

キャンピングカーの特別な価値

日本RV協会では信販会社とも連携して、キャンピングカーを購入しやすい環境を整えてきました。商工部では、安心サービスなどをはじめ、メンテナンス体制を整備し、オートローンにも力を入れています。

JRVA特別オートローンは一般的な自動車では考えられない、長期のローン設定ができる事が特徴です。これは、キャンピングカーの価値が下がりにくく、長期で所有される方が多いこと、リセールバリューも高いことなどが理由です。信販会社によっては、途中で繰越返済をしたり、支払い金額を変更するなど、柔軟な支払いパターンも設定しているので、ローンを利用する人にとってはメリットではないでしょうか。これもキャンピングカーの特性を多くの人に認めてもらったからだと考えています。

新車の価格も上がっています。だからこそ、多くの人にJRVA特別オートローンを使っていただきたいと考えています。販売店によって、支払い回数などの条件が違ってくるので、購入店でお気軽にJRVA特別オートローンについて聞いてみてください。



日本RV協会 商工部会長
岡モータース 代表取締役

岡 宏治

Breaking One's Journey



2025年北京国際キャラバン & キャンプ展示会リポート 進化する中国のキャンピングカー事情

前年に続いて、2025年も中国のキャンピングカーショー「2025年北京国際キャラバン & キャンプ展示会」に行ってきました。開催期間は2月27日から3月2日までの4日間。この期間に10万人の来場者が来たといいます。その規模も大きくて、10万㎡の広さに636のブースがあり、たくさんのキャンピングカーが並んでいます。キャンピングカーのニューモデルも100台以上がラインアップされている、という盛況ぶりです。今回はキャンプレジャーの展示会も同時に開催されていたのですが、キャンピングカーの展示としてスタートしたのは2010年。「北京国際RVキャンプ展(RVCC)」という名称でした。そこから15年で急激にショーの規模が拡大していったのが分かります。

中国キャンピングカーの傾向としては、4WD車両が多いイメージです。おそらく、レジャーとして行動する範囲を考えた時、インフラ整備が行き届いていない場所へ行くこともあるからではないかと思います。悪路であっても走破できる機動力が求められているのかもしれない。しかも、4WDだからといって、アウトドア感が強いとは限らず、ラグジュアリーなクルマも多いのが特徴です。

小さいキャンピングカーは少なく、大きなキャンピングカーが目立っていました。設備も豪華で、標準でカメラがたくさんついているのも中国らしさを感じ

じます。しかも、バッテリー容量も大きいのに、車両価格は安価な印象です。デザイン性はステッカーなどがたくさん張ってあったり、少し派手さがあります。しかし、若い世代に人気の“旅する暮らし”を楽しむオシャレなキャンピングカーもあり、そのラインアップの幅の広さには驚きます。

1年前と比べて、キャンピングカーの進化を強く感じました。そのスピード感は国内以上かもしれません。しかも、中国のクルマで完結していることにも感心してしまいます。電気自動車のBYDでキャブコンを作っていたり、最も大きなブース展開をしていたのは、マクサスという自動車メーカーでした。マクサスは高級車や電気自動車などでグローバル展開しているメーカーです。

ここ1年の変化をみてみても、そのスピードは日本を抜いているのではないのでしょうか。しかも、自国のクルマやパーツでキャンピングカーが完成していることにも驚きます。輸入キャンピングカーやベース車両の輸入車などはほとんどありません。もしかしら、今後、日本に中国のキャンピングカーが入ってくるかもしれないと考え、私たちもそのスピード感に対応できるようにしなければと思います。また今後、どのようなキャンピングカーが活気のある中国から生まれるのかも楽しみです。

協力：RVランド



TOPICS
1

過去最大規模でジャパンキャンピングカーショー2025開催 “くるま旅”の楽しさやレジャーだけではないキャンピングカーの可能性を紹介



初日の1月31日(金)には、日本RV協会のレセプションパーティーを開催。経済安全保障担当大臣・内閣府特命担当大臣の城内実議員、古屋圭司議員はじめ国会議員の皆様、在大阪・神戸米国総領事館商務部首席商務領事ほか、関連団体の皆様にご出席いただきました。



古屋 圭司 議員



城内 実 議員



荒木 賢治 会長

2025年1月31日(金)から2月3日(月)の4日間、過去最大規模となる幕張メッセ1～6ホールを使って、アジア最大級のキャンピングカーの祭典『ジャパンキャンピングカーショー2025』を開催しました。『ジャパンキャンピングカーショー2025』は、「GO RVing」というテーマのもと、全国から最新・人気モデルのキャンピングカーが集まり、史上最多の423台(出展者数183社)が展示されました。さらに、お笑い、スポーツ、タレント、アニメといった幅広いジャンルから出演者が勢揃いした豪華なステージに加え、会場には7色に分かれた新たなコンセプトゾーンが登場。「旅行・ツーリズム」「家族・エンタメ」「安全・防災」「自然・アウトドア」「BtoB ビジネス」「日本RV協会・知識」「アワード・ブランド」といった側面からキャンピングカーの新たな可能性を提案しました。

「第13回キャンピングカーアワード」では、田村淳さんが受賞! 1月31日(金)に、「ジャパンキャンピングカーショー2025」のステージで授賞式が行われました。

また、全国のRVパークの認知拡大・ブランドアップ・活用・普及の拡大を目的に、2024年に利用した施設の中で「あなたが最も素敵だと思うRVパークは?」というテーマのもと、一般ユーザーから投票を募り、高い評価を得たRVパークを表彰する「第2回RVパークアワード」を実施。こちらも、1月31日(金)に「ジャパンキャンピングカーショー2025」のステージにて授賞式を行いました。より多くの方々にRVパークの魅力を伝えられたのではないのでしょうか。

TOPICS
2

キャンピングカーで夢を叶える旅番組 「田村淳の夢を叶えるキャンピングカー」が BSよしもとで放送スタート!

～日本RV協会初の特別提供テレビ番組～



日本RV協会は、BSよしもとの新番組『田村淳の夢を叶えるキャンピングカー』の提供を開始しました。本番組は、キャンピングカーの魅力と可能性を発信することを目的としており、2025年5月10日(土)より放送がスタート。キャンピングカー愛好家であり今年「第13回キャンピングカーアワード」を受賞した田村淳さんが、豪華なキャンピングカーでゲストとともに旅をし、さまざまな「夢」を叶えていくハートフルな旅番組です。本番組は、毎回異なる有名ゲストの方々にキャンピングカーでのくるま旅を通して、それぞれの夢を叶えるという内容になっています。電車やバス、乗用車を使った旅とは違うキャンピングカーならではの非日常感や充実感を味わって、キャンピングカーの魅力やレジャーだけではないキャンピングカーの使い方を新発見してもらいます。キャンピングカー文化の普及を目指す日本RV協会の理念と番組の趣旨が一致し、より多くの方にキャンピングカーの楽しさや可能性を知っていただく機会になると確信しています。登場するキャンピングカーは、どれも個性豊かで機能性に優れ、魅力がたっぷり。さまざまなカテゴリーのキャンピングカーをご紹介しますので、ぜひチェックしてみてください!

BSよしもとで毎週土曜日 よる8時30分から放送中!!



全国の自治体と災害協定や包括協定を締結

日本RV協会では全国各地の地方自治体との災害協定を結んできました。2024年11月には、青森県と全国初となる都道府県単位での災害協定を締結。さらに総務省とも国の行政機関として初の協定締結を実現しています。災害が発生又は発生するおそれがある場合に、被災地における応援職員などの活動拠点を確保し、円滑な救援活動を実施することを目的として、キャンピングカーなどの貸与を行います。今後も日本RV協会では、レジャーだけではなく災害時にも活躍できるキャンピングカーの活用を提案し、有事の際の復旧や復興支援に尽力いたします。



宮城県

「災害時における
キャンピングカーの提供に関する協定」を締結
宮城県知事 村井 嘉浩氏(写真左から2番目)と
2025年1月8日(水)



三重県

「包括連携に関する協定」を締結
三重県知事 一見 勝之氏(写真左から2番目)と
2025年1月27日(月)



愛知県豊橋市

「災害時における
キャンピングカーの提供に関する協定」を締結
豊橋市長 長坂 尚登氏(写真右)と
2025年2月25日(火)



神奈川県藤沢市

「災害時における
キャンピングカーの提供に関する協定」を締結
藤沢市長 鈴木 恒夫氏(写真右)と
2025年3月12日(水)



岐阜県各務原市

「災害時における
キャンピングカーの提供に関する協定」を締結
各務原市長 浅野 健司氏(写真左)と
2025年6月12日(木)

第6回「キャンピングカーとくるま旅の普及を実現する議員連盟」総会が開催

2025年2月28日(金)に第6回「キャンピングカーとくるま旅の普及を実現する議員連盟」総会が衆議院第二議員会館で開催されました。総会には、古屋圭司議連会長、城内実事務局長をはじめとした議員連盟を中心に国会議員の方々、国土交通省・総務省・内閣府の担当者、弊社荒木会長をはじめとする理事および政治連盟メンバーが参加しました。総会では、多様な役割を果たすキャンピングカーの安全な製造における制度の緩和、観光振興や災害対策に寄与する「RVパーク」の認知拡大や設置促進、平時だけではなく有事にも役立つキャンピングカーを自治体へ導入してもらう事などが議題に。今後も互いに連携し検討を継続していくことで合意しました。



防犯防災総合展2025に出展

2025年4月16日(水)～18日(金)にインテックス大阪で開催された「防犯防災総合展2025」に出展しました。JRVAブースでは、防災車両及びパネル展示、日本RV協会の能登半島地震被災地支援をまとめた動画の放映を行い、災害時のキャンピングカーの有用性をアピールしました。

また、荒木会長と松山進次郎氏、そして弊社顧問の大塚和典氏が登壇したセミナーでは、多くの人が集まり、活発な質疑応答も行われました。またJRVAブースには、自治体関係者や防災に関する民間企業関係者など、たくさんの来場者が訪れる姿があり、その関心の高さがうかがえました。



電装技術に関する 第1回JRVA技術研修会を開催

2025年6月17日(火)及び6月30日(月)に第1回JRVA技術研修会を福岡県北九州市で開催しました。製造技術部主導の初研修開催となり、合計約90名の会員が参加。研修会では電気初級講座を実施し、キャンピングカーの基礎的な電装技術に関する内容に加え、バッテリーのショート体験や端子の圧着実習などを通じて、受講者が実際の現場で即戦力となる技術を習得できる内容でした。

本研修は、JRVAの技術基準・標準を作る事を真に考えています。製造に携わる会社の集合体である協会として、キャンピングカー製造に関する基本的な知識と構造要件を学ぶことで、会員各社の製造技術及び知識の底上げを行い、安心・安全なキャンピングカーの架装・製造が可能になると考えています。

本年度は全3回の研修会を予定。今後ともJRVAは、会員各社との連携を深めながら、技術基準・標準の策定を通じた業界の発展に貢献していきます。



岐阜県大垣市にキャンピングカーを貸与

2025年6月13日(金)、大垣市役所にて、自治体でのキャンピングカーの活用を目的とした、キャンピングカーの貸与式が行われました。大垣市に貸与したキャンピングカーは、有事の際は災害支援に、平時は観光や市民の方々に役立ていただけるような活用方法を想定しています。地方の課題である、観光集客・災害対策の両面での活躍がキャンピングカーに期待できます。自治体でのキャンピングカーの保有は、災害対策をしながら平時での運用ができ、非常に有益であると考えております。今後も日本RV協会では、キャンピングカーをより多くの自治体に導入してもらい、観光振興と災害支援の両面にご活用してもらえるように寄与して参ります。



地方創生EXPO2025に出展

2025年7月2日(水)～7月4日(金)、東京ビッグサイト南展示棟で第8回地方創生EXPOが開催され、日本RV協会ではキャンピングカーやパネル展示、そしてセミナーを行い、キャンピングカーをはじめとする『くるま旅』とRVパークの観光振興や災害対策などの地方創生への有用性をご紹介しました。セミナーでは、「キャンピングカーとRVパークによる観光集客・災害対策」をテーマに日本RV協会認定キャンピングカー親善大使の田中美奈子さんをMCに迎え、日本RV協会荒木会長のほか、岐阜県大垣市の石田市長、香川県三豊市の山下市長、あさくら観光協会の里川事務局長が登壇。ブース及びセミナーには多くの自治体や企業の方に足を運んでいただきました。



JRVAステッカーは安心・安全の証

日本RV協会の会員店で販売しているキャンピングカーには、JRVAステッカーが貼付されています！

なぜ安心？

① 日本RV協会の会員店は経験値が豊富だから！

キャンピングカー事業を3年以上行っている企業であることが日本RV協会の会員店になる条件。JRVAステッカーは、キャンピングカーに関するノウハウを持っている会員店の証です。日本RV協会では、安全な製造のために不定期で勉強会や意見交換を行っています。

② 旅先での車両トラブルでも日本RV協会の会員がサポート！

「FFヒーターが壊れた?!」「サイドオーニングが破損してしまった」などのトラブルが発生した際は、まず購入店へお電話ください。一時修理に対応できる店舗を日本RV協会の会員ネットワークでお探しします。

オトクな特典も！

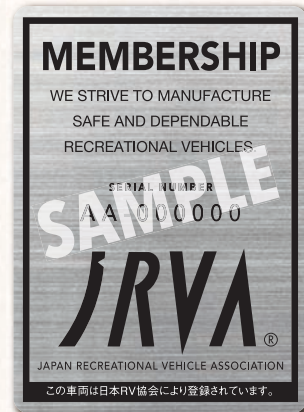
① オーナーズクラブ「くるま旅クラブ」に特別価格でご入会可能！

合計3,300円(税込)もお得に「スタンダードプラン」へご入会いただけます。さらに、特定イベント内で設置されているプレミアムラウンジの利用や、イベントへの無料または割引入場が出来る「プレミアム会員」に入会できるのはJRVAステッカーが貼付されたキャンピングカーのオーナー様だけ！

② ユーザーサポートネットワークリストのご提示で

日本RV協会と提携している全国のキャンプ場で特典が受けられる！

利用料金の割引やオリジナルグッズのプレゼントなど様々な特典をご用意しています。



▲ JRVAステッカー



▲ ユーザー・サポート・ネットワークリスト



日本RV協会 会員店はこちら

JRVA安心サービスをご存知ですか？

通常の自動車保険ではカバーしづらいキャンピングカーならではのアクシデントをJRVA安心サービスがしっかり補償します。ユーザー経験80%以上の飛び石被害はもちろん、いつ起こるか分からないタイヤのパンク、そしてキャンピングカーならではの装備も補償対象。納車されたその日から安心のキャンピングカーライフが始まります。JRVA安心サービスは、JRVA会員登録店でのキャンピングカー購入時にのみご加入いただけます。ご入会特典として、特典満載のくるま旅クラブ「プレミアム会員資格」がついてくる！詳しくは販売店スタッフまでお問い合わせください。

※JRVA安心サービスは日本RV協会の会員登録店限定取扱商品です。



※ 最新情報は
右記QRコードから
RV-Park.jpを
ご確認ください。
<https://rv-park.jp>



日本RV協会ではRVパーク開設説明会を定期的に開催しています

日本RV協会では新たに開設をご検討中の皆様に、オンラインによる開設説明会を定期的に開催しております。説明会では開設に関する費用や手順、RVパークがもたらすメリットなどをご案内します。対象はキャンピングカー誘致に興味がある企業様、行政様、個人の方となります。ぜひお気軽にご参加ください。

第3回 RVパークアワード開催決定!! 現在投票受付中!!

2024年、ついに施設数が500を超えたRVパークの頂点を決める第3回RVパークアワードの開催が決定しました。2025年に利用した施設の中で「あなたが素敵だと思うRVパーク」に是非あなたの一票をご投票ください。

※複数のRVパークへの投票が可能ですが、同一施設への複数回投票はお控えください。確認された場合、集計の際に無効票といたします。



投票はこちらから▶

投票締切

11月30日(日)



2025年後半も全国各地で キャンピングカーショーを開催予定!!

※ イベントの詳細、最新情報は右記QRコードから
ジャルバイベントドットコムをご確認ください。
<https://jrva-event.com>



EVENT SCHEDULE 2025

JRVAキャンピングカーイベント

開催月	開催日	イベント名	会場
7月	26日[土]～27日[日]	東京キャンピングカーショー2025	東京ビッグサイト
8月	30日[土]～31日[日]	北海道キャンピングカー&アウトドアショー2025	アクセスサッポロ
9月	13日[土]～14日[日]	埼玉キャンピングカーフェア2025	大門上池調節池広場 (埼玉スタジアム2002となり屋外特設会場) ※予定
	20日[土]～21日[日]	名古屋キャンピングカーフェア2025 AUTUMN	ポートメッセなごや
10月	18日[土]～19日[日]	横浜キャンピングカーショー2025	パシフィコ横浜
	25日[土]～26日[日]	大阪キャンピングカーフェア2025 ～秋の大商談会～	インテックス大阪
11月	8日[土]～9日[日]	福岡キャンピングカーショー2025	マリンメッセ福岡
	22日[土]～23日[日]	お台場キャンピングカーフェア2025	お台場屋外特設会場

2023年開催の前回に続き今回も
東展示棟8ホール全体でキャンピングカーを展示します!!

Japan Mobility Show

開催期間 2025年10月30日[木]～11月9日[日]

会場 東京ビッグサイト

<https://www.japan-mobility-show.com>



Japan Mobility Show 2023 出展時の様子

各種SNSでも日本RV協会の情報を発信中!

キャンピングカーのくるま旅の魅力やRVパーク施設情報、JRVA主催のキャンピングカーショー情報、
協会の取組みなど、様々な情報を発信しております!ぜひフォローをお願いいたします!



キャンピングカーユーザー、キャンピングカーの購入を検討されている方へアピール出来る!!
広報誌『くるま旅』に広告を出してみませんか?

詳しくは日本RV協会のホームページよりお問い合わせください。
料金表など詳しい資料をご用意しております。



一般社団法人 日本RV協会は、くるま旅と車中泊の文化を創出することを目的とし、
「日本にキャンピングカーというカルチャーを!」をテーマに、普及・市場の育成・環境設備の
活動を行っているキャンピングカー製造・販売事業者等の会員で構成された団体です。

※ JRVA(ジャルバ)は、日本RV協会の英文表記「JAPAN RECREATIONAL VEHICLE ASSOCIATION」の略称です。



一般社団法人 日本RV協会

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-7-19 竹生第二ビル 905 <https://www.jrva.com>

関東・東海・九州に3つの直営店 毎日がキャンピングカー



R129 妻田そりだ交差点
全天候型 体験・体感ショールーム

DIRECT CARS ショールーム

ATSUGI BASE

〒243-0813 神奈川県厚木市妻田東3丁目 33-10

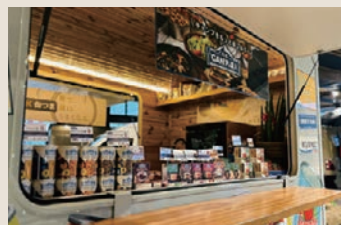
TEL.046-244-5517

FAX : 046-244-5527 ■ 営業時間 : 10:00~18:00 ■ 定休日 : 火曜日・第1水曜日・第3水曜日



LAC Group

Life is an Adventure with C



2300坪の広大なスペースには、
軽キャンをはじめハイエースやキャブコン、バスコンに
トレーラーまで約100台のキャンピングカーが並びます。
ショールームにも新型モデルを多数展示。
室内展示のため天候も気にせずゆっくりご覧いただけます。
国道23号線沿いでアクセスしやすい
ショールームSUZUKA BASEに是非お越しください。

東海地区最大級!! キャンピングカー・車中泊専門店 **DIRECT CARS** ショールーム **SUZUKA BASE**

〒510-0256
三重県鈴鹿市磯山3丁目 4-1592 DIRECT village

TEL.059-253-8888

FAX : 059-253-8787 ■ 営業時間 : 10:00~18:00
■ 定休日 : 火曜日・水曜日



八木山バイパス 穂波北I.Cから700m
2025年5月オープンの新展示場

DIRECT CARS ショールーム **FUKUOKA BASE**

〒820-0083 福岡県飯塚市秋松845-1

TEL.0948-52-4877

FAX : 046-244-5527 ■ 営業時間 : 10:00~18:00 ■ 定休日 : 火曜日・水曜日



ダイレクトカーズ販売店情報 >



「道の駅」と観光・イベント情報を紹介するフリーマガジン！

無料

「道の駅」旅案内

大判で見やすい地図と情報満載の冊子
下記エリアの「道の駅」で入手できます



「道の駅」旅案内 e book

デジタル版、登場！
全発行地区の最新版を見られる

- 2024年3月発行分から、各発行エリアの最新版を閲覧できます。
(エリアにより発行頻度は異なります)
- 発行エリア内の道路地図を収録し、「道の駅」や周辺の関連スポットを紹介。



<https://zenrin-michinoeki.actibookone.com/>

